



14番

ペーパークイリング

杉崎 綾音

cm × cm
素材

制作意図

この学校で過ごした日々や、お世話になった人への感謝の気持ちを作品に繋げたいと思い、花で表現しました。小さい四つの花は通学時に見た思い出の花をイメージしています。大きい方は、お祝いやプレゼントといえば花束かなと思ったので、いろんな人へのいろんな気持ちを込めて色・形・大きさ様々な花で花束をつくりました。

感想

ペーパークイリングは、画用紙を切って丸めて貼るだけの単純作業ですが、なかなか根気のいる作業でパーツもたくさん必要なので時間がかかってとても大変でした。花びら一つ一つを同じ大きさに合わせることや巻き方を工夫するのが結構難しかったです。完成形態を想像しながら作るのが難しくて上手くできるか不安だったけど無事に出来上がって良かったです。